

FIS競技用品ルールの抜粋

1.2.1.1	スキーの長さ(最短長) ★最短長とは最も短い長さを言う ※ DH/SG/GS:FISレースのみ-5cm許容差を認める。 ※ SL:男子U18(ジュニア1)においては、FISレースにおいてのみ、-10cmの許容差を認める。	ワールドカップ	W	C	FIS		
		ヨーロッパカップ	E	C			
		コンチネンタルカップ	C	O			
		世界ジュニア選手権	W	J			
		五輪冬季大会	O	W			
		世界選手権	W	S			
		滑 降	DH	女子		210	205
		滑 降	DH	男子		218	213
		スーパー-G	SG	女子		205	200
		スーパー-G	SG	男子		210	205
大回転	GS	女子	188	183			
大回転	GS	男子	195	190			
回 転	SL	女子	155	155			
回 転	SL	男子	165	165			
U-18男子(1999年生)-10cm許容差を認める↑							
1.2.1.2.1	ビンディング下部分のスキーの幅 いわゆるブーツセンター位置など、スキーの幅の最も狭い部分の値	滑 降	DH	女子	65mm以下		
		滑 降	DH	男子	65mm以下		
		スーパー-G	SG	女子	65mm以下		
		スーパー-G	SG	男子	65mm以下		
		大回転	GS	女子	65mm以下		
		大回転	GS	男子	65mm以下		
		回 転	SL	女子	63mm以上		
		回 転	SL	男子	63mm以上		
1.2.1.2.2	ビンディングより前方部分のスキーの幅 先端からトゥピースまでの間で最も広い部分の幅長	滑 降	DH	女子	95mm以下		
		滑 降	DH	男子	95mm以下		
		スーパー-G	SG	女子	95mm以下		
		スーパー-G	SG	男子	95mm以下		
		大回転	GS	女子	103mm以下		
		大回転	GS	男子	98mm以下		
		回 転	SL	女子			
		回 転	SL	男子			
1.2.1.2.1	ラディウス(最少弧)	滑 降	DH	女子	50 m		
		滑 降	DH	男子	50 m		
		スーパー-G	SG	女子	40 m		
		スーパー-G	SG	男子	45 m		
		大回転	GS	女子	30 m		
		大回転	GS	男子	35 m		
		回 転	SL	女子			
		回 転	SL	男子			
2.1.2	スキー高 (スキー/プレート/ビンディング)	50 mm 以内					
3.2	スキーブーツ ブーツ底面からヒールのベースまでの間 (すべてのパーツを含んだ高さ)	43 mm 以内					